

FC 東京と連携・味スタで約 3 万人にヘルプマークを紹介 「障害者週間」に合わせて、ヘルプマークを普及促進

東京都は、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方々を対象に配布されている「ヘルプマーク」の普及推進活動を行っています。

12 月 3 日から 9 日の「障害者週間」に合わせて、ヘルプマークの普及に向けた様々な活動を実施しています。

■障害者週間（12 月 3 日～9 日）に先立ち、FC 東京と連携・味スタで PR ブース出展

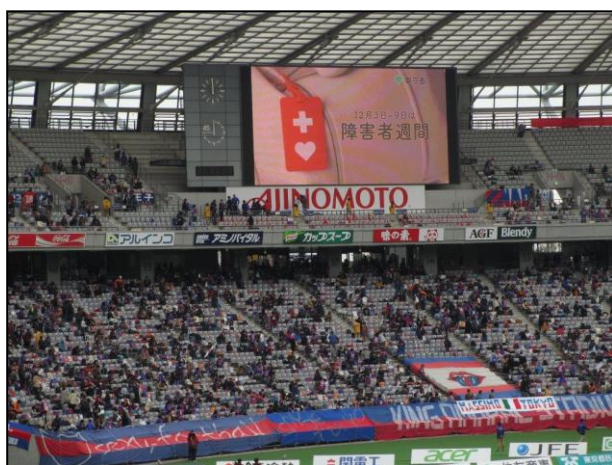
東京都は、障害者週間（12 月 3 日～9 日）の実施に先立ち、より多くの都民の方にヘルプマークを認知いただくため、11 月 22 日（日）に味の素スタジアムで開催された明治安田生命 J1 リーグ「FC 東京 vs サガン鳥栖」戦の 2nd ステージ最終節にてヘルプマーク PR 活動を行いました。

この活動は、従来から「もっと住みよい東京づくりのお手伝い」に力を入れてきた FC 東京にヘルプマーク活動の趣旨にご賛同いただくことで、昨年度に引き続き、実施されました。

試合前には、障害者週間に合わせ制作した PR 動画がオーロラビジョンで流された他、当日配布されたマッチデープログラムにもヘルプマークの広告が掲載され、多くの方が目を通していました。

また、スタジアム外のフードコートが並ぶ青赤横丁でヘルプマーク特設ブースを設け、約 1,000 セットのヘルプマークチラシとオリジナルグッズを来場者に配布するなど、ヘルプマークを紹介しました。

当日の観客動員数は 30,753 人となっており、多くの都民の方にヘルプマークについて知ってもらう機会となりました。



オーロラビジョンで PR 動画を上映



マッチデープログラムにも広告掲載



ヘルプマークグッズ配布の様子

■障害者週間を PR する啓発ポスターでヘルプマークを紹介

東京都は、障害者週間中（12 月 3 日～9 日）、障害者を取り巻く状況について都民の理解と認識を深めてもらうため、「君の声君のその手で笑顔咲く」を啓発ポスターの標語とし、期間中に都内の公共交通機関・学校・公共施設等に掲示し障害者週間を PR しています。

ポスター原画は、第 30 回東京都障害者総合美術展入選作品の中から選定し、原画のイメージ及び障害者週間にふさわしい標語を一般公募により採用しました。

原画 永田 大輔さんの作品「ペラペラインコ」（第 30 回東京都障害者総合美術展入選作品）

標語 川田 実咲さんの作品（一般公募）

啓発ポスターでは、障害者に関するシンボルマークの一つとして、ヘルプマークを大きくご紹介しています。

君の声君のその手で笑顔咲く

ヘルプマーク

+

+

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう作成されたマークです。

東京都福祉保健局障害者施策推進部計画課
電話 03-5320-4100 FAX 03-5388-1407

ご存知ですか？
障害者に関するシンボルマーク

障害者理解促進特設サイト「ハートシティ東京」 東京都では、障害者理解に関する情報を発信しています。
URL : <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/tokyoheart/>

毎年、12月3日～9日は、障害者週間です。

障害のある人々の自立と社会参加を実現するためには、都民の皆様のご理解と協力が必要です。

東京都福祉保健局 <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>

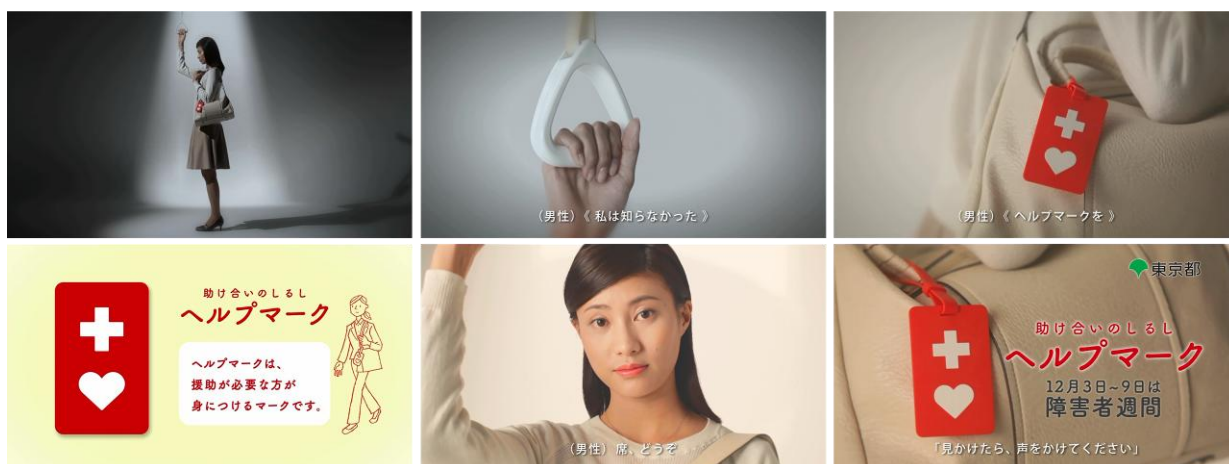
協力：東京都障害者社会参加推進センター
（都内12障害者団体の連絡協議会です。）

■ヘルプマーク PR 動画（15 秒版）を公開

東京都では、障害者週間（12 月 3 日～9 日）に合わせ、より多くの都民の方にヘルプマークを認知いただくため、都内 7 か所の映画館にてヘルプマークの PR 動画を上映しています。またヘルプマーク PR 動画（15 秒版）を WEB 上で一般公開しております。

PR 動画はこちらから視聴できます。

https://youtu.be/PyZSD_NJ3D0



■新宿駅西口地下広場のデジタルサイネージにてヘルプマーク PR 動画を放映

12 月 14 日から 1 月 31 日まで（予定）、新宿駅西口地下広場の大型デジタルサイネージにてヘルプマークの PR 動画を放映します。

■NHK「首都圏ネットワーク」にてヘルプマークを紹介

12 月 10 日（木）18 時 10 分から、NHK ニュース番組「首都圏ネットワーク」内で、「広がりはじめた“ヘルプマーク”」が放映されます（状況により、番組内容が変更される場合があります。）。



取材の様子①



取材の様子②

■平成 27 年度東京都自立支援協議会セミナー（第 20 回東京都障害者福祉交流セミナー）にてヘルプマークを PR

第四期東京都自立支援協議会（平成 27 年 4 月～29 年 3 月）では、「相談支援専門員を中心とした地域の相談支援体制を考える」をテーマに議論を重ねています。今年度は、相談支援専門員等の持つべき力量について考えるためのセミナーを行います。

当日は、来場した方にヘルプマークのチラシやオリジナルグッズを配布するなど、ヘルプマークを紹介します。

◆日時：12 月 11 日（金）13：30～16：30

◆場所：東京都庁第一本庁舎 5 階 大会議場

◆テーマ：「求む！こんな支援者」 ―障害者（児）相談支援の充実のために―

◆参考 URL：

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/jiritsushienkyougikai/27nendo/27seminar.html>

■第 11 回東京都福祉保健医療学会にてヘルプマークを PR

都・区市町村等の職員が、日頃の業務に根ざした研究成果を発表し、その成果を行政サービスに活かしていくことを目的として、12 月 17 日（木）に東京都福祉保健医療学会が開催されます。

障害者差別解消法が、平成 28 年 4 月 1 日より施行されることに先立って、あらためて障害者を見つめ直し、障害者を取り巻く環境や行政の動きを、パネル展示などを通してご紹介するコーナーで、ヘルプマークを紹介します。

◆日時：12 月 17 日（木）

◆場所：東京都社会福祉保健医療研修センター

◆シンポジウム：グローバル化が進む中での感染症対策を考える（15:50～17:20）

◆参考 URL：<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2015/11/20pbh400.htm>

◆入場無料・申込不要

<ヘルプマークの概要>

・主旨：義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう作成したマークです。多様な主体による活用を図り、援助が必要な方が日常的に様々な援助が受けられる社会づくりを推進します。

・対象者：義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方。

・デザイン：公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会（JAGDA）、永井一史氏及び柴田文江氏にご協力いただきました。

・ヘルプマークホームページ

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html

・ヘルプマークホームページ（企業・事業者向け）

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/helpmarkforcompany/index.html>

